

日バス協業第33号
令和3年1月21日

一般社団法人日本旅行業協会 御中

公益社団法人日本バス協会

貸切バス事業者の新型コロナウイルスの感染予防対策徹底と換気性能について
(周知依頼)

平素より当協会の活動に格別なご理解とご指導賜り、厚く御礼申し上げます。

現在、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、旅行業界同様に貸切バス業界にとりましても大変厳しい状況にあります。GoToトラベル事業により、個人旅行を中心に観光需要が増加したことにより、地域によってばらつきはあるものの、秋口には教育旅行や企画・募集ツアー等で徐々に貸切バスの需要の回復が見られました。しかし、11月下旬からの第3波の感染拡大により、GoToトラベル事業が年末年始に全国一律で一時停止したこともあり、再び厳しい状況となっています。

貸切バス事業者にとって旅行業者は最も重要なパートナーであり、重要なお客様であります。この難局を乗り切るためには、旅行業界の皆様としっかりと連携することが重要であると考えます。先般より、貸切バスの新型コロナウイルス感染症の感染対策や車両の換気性能が優れていることについて、リーフレット等でPRを行っているところですが、改めて、貸切バス事業者が行っている感染予防対策や車両の換気性能等についてご理解いただきますとともに、貸切バスを利用するお客様にも貸切バス事業者の取組等について説明をしていただくことを切にお願い申し上げます。

下記のように、日本バス協会において貸切バスの感染症予防対策や換気性能等について、リーフレットや動画を公開しておりますので、ご活用いただきますようお願いいたします。

※貸切バスにおける新型コロナウイルス対応ガイドライン

http://www.bus.or.jp/news/covid-19guideline_kashikiri.pdf

※利用者向けリーフレット

http://www.bus.or.jp/covid-19/pdf/kashikiri_guideline_leaflet.pdf

※感染予防対策紹介(動画)

http://www.bus.or.jp/covid-19/movie/hato_bus_covid19.mp4

※バス車室内の換気状況の可視化実験(動画)※交通安全環境研究所作成

<https://www.ntsels.go.jp/news/20200925.html>